

労働環境改善及び 現地人材育成

(株)小島衣料 小島高典

株式会社 小島衣料の紹介

①本社所在地：岐阜、創業1952年、1990年～海外進出

②婦人服、アウトブランド衣料のOEM生産

③従業員数：日本：60名、海外：3800名

④海外拠点：

中国、バングラデシュ、ミャンマー、フィリピン
生産比率：中国5%、その他95%

Bangladesh 工場(通称K&L工場)の紹介

- ① 設立 : 2010年8月
- ② 小島衣料75%、現地パートナー25% 合併企業
- ③ 所在地 : ガジプール県 (ダッカ空港から1時間半)
- ④ 従業員 : 1700名 生産量 : グループ全体の55%

労働環境改善取組

- ①K&L工場現地に本社役員が常駐：
現地労働者と同じ勤務形態にて勤務の上、
労働環境を把握
- ②駐在員の週次報告書にて本社へ報告：
各駐在員が毎週現地従業員と意見交換を行った上、
週報にて本社へ報告し、本社と情報を共有

労働環境改善取組

③現地幹部による従業員への定期的なヒアリング：
月1回、労働環境や生活環境に対して
ヒアリング及び意見交換を実施

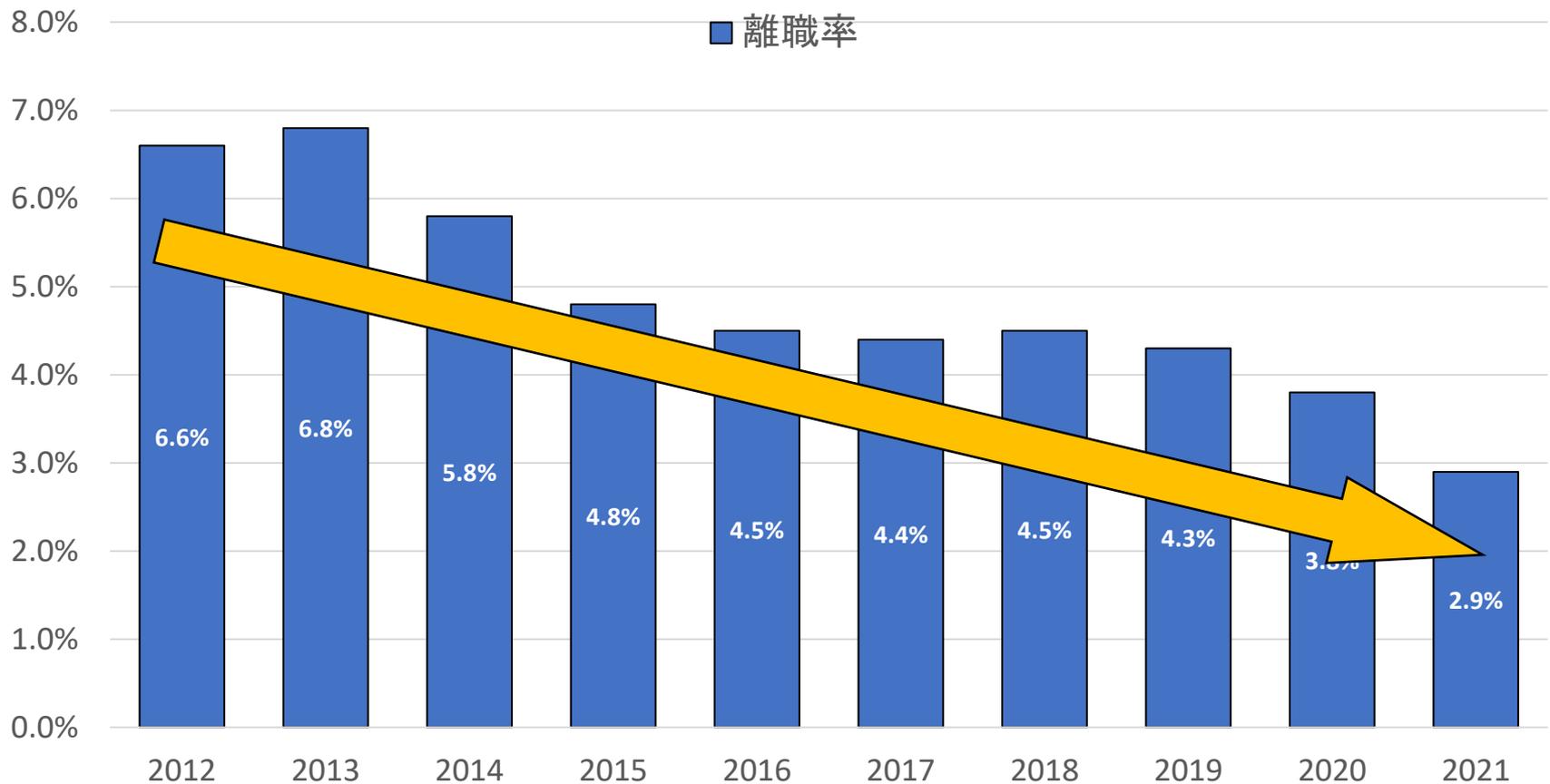
④社長及び部長の現地への定期訪問及びWEB-MTG：
2～3カ月に1度、本社から社長及び部長が各国工場へ
現地視察を実施、コロナ中はWEB-MTGを使い、
工場従業員と直接対話

労働環境改善具体例

- ①定休日の変更、定休日と祝日を合わせた連休の実施
- ②皆勤賞の内容充実化
- ③社員旅行の実施
- ④食堂の拡充、残業食の見直し
- ⑤フロア空調設備の見直し
- ⑥成果給、能力給、日産目標達成ボーナスの実施
- ⑦社内日本語研修の実施
- ⑧社内技術研修の実施
- ⑨グループ内他工場への海外研修
- ⑩AOTS研修制度による日本への研修
- ⑪顧客及び本社従業員と現地従業員との週1の直接対話

労働環境改善実績

K&L工場従業員離職率(月平均)



AOTS人材育成制度による現地人材育成

AOTS制度を利用し、現地工場の従業員を日本へ招き、
キャリアアップの機会を提供

<目的>

- 日本語能力の向上、技術力の向上における昇進及び所得向上
- キャリアアップのチャンスがある事による全従業員のモチベーション向上

<研修内容と実績>

- 優秀でやる気のある社員の中から年4名を上限として
AOTS研修センターでの日本語研修(3ヶ月)と
本社での実務経験研修(9ヶ月)の合計1年間の研修プログラムを提供
- 2017年から開始し、2024年3月現在、14名が研修終了、4名が研修中

AOTS育成研修終了後の昇進実績

研修生	研修期間	研修前(役職)	研修後(役職)
第3期	2019年9月～ 2020年8月	CAD部員	メーカー技術担当員
		品質管理員	メーカー技術担当員
		ライン班長	メーカー技術担当員
		仕上げ副班長	仕上げ班部長
第4期	2022年5月～ 2023年3月	品質管理員	メーカー技術担当員
		メーカー担当アシスタント	メーカー技術担当員
		検品テーブル長	フロア品質管理長
		ライン班長	ライン班長
第5期	2023年8月～ 2024年6月	CAD部員	未定
		翻訳担当	未定
		品質管理員	未定
		ライン班長	未定

AOTS育成研修修了生の現況

名前	Mr. Rezaul Karim
年齢	34歳
入社日	2012年
在籍	K&L工場(バングラデシュ)
AOTS研修期間	2019年9月～2020年8月
入社当初の役職	一般工員(生産部)
2024年1月の役職	メーカー技術担当員(技術部)
初年度の年収	750USD
2023年の年収	8000USD



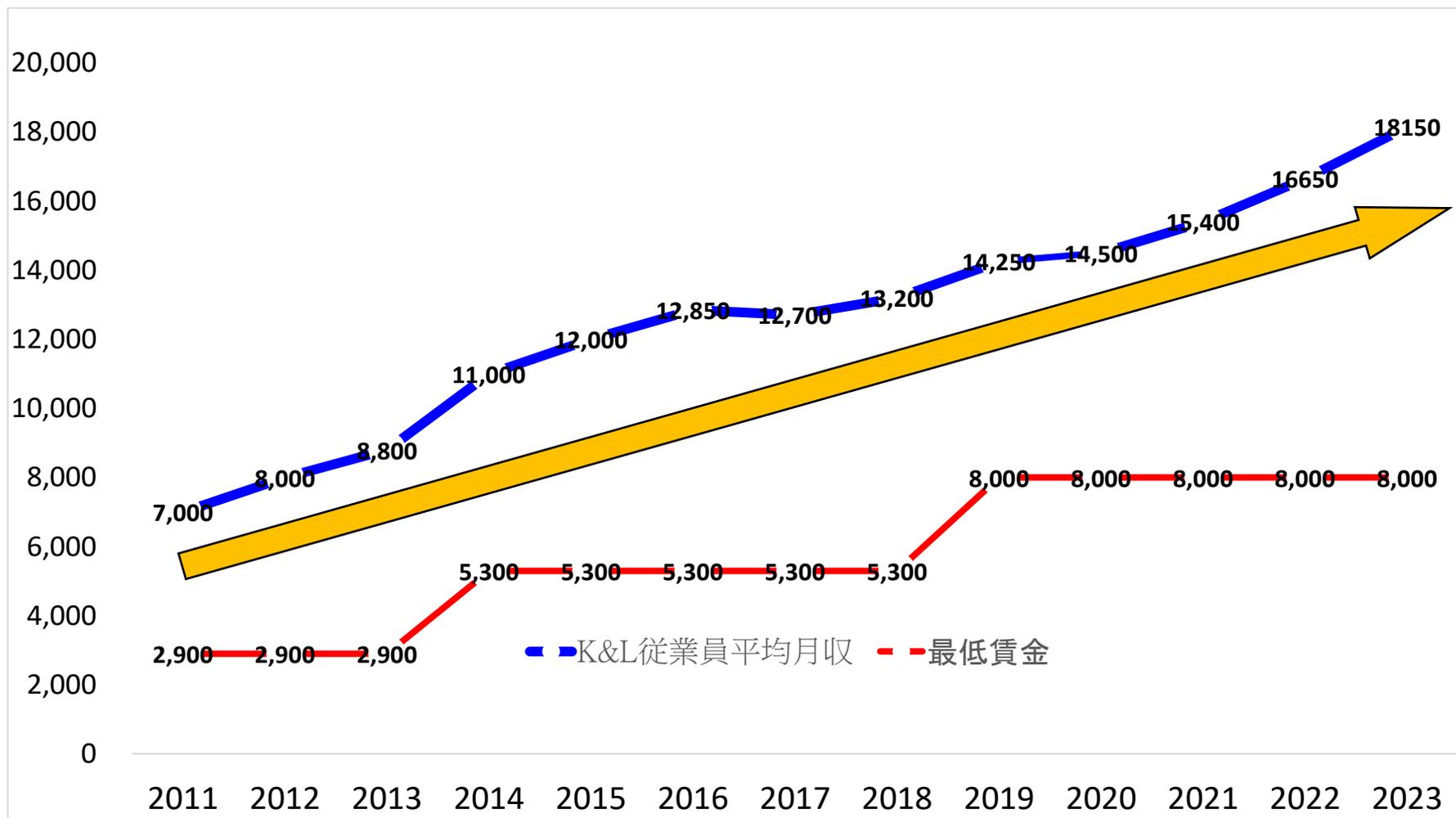
●Rezaulさんからのコメント

入社後、技術を学び、社内勉強会にて日本語を習得しました。

2019年にAOTS研修生制度を通じ研修のために来日、日本語と技術に更に磨きをかけてバングラデシュへ戻りました。その後、日本語通訳兼技術担当として、日本本社やメーカーと直接、日本語でメールや電話の対応、製品の仕様の打ち合わせ、サンプルの品質の確認等を行っています。毎日、仕事が楽しくて大変やりがいがあります。

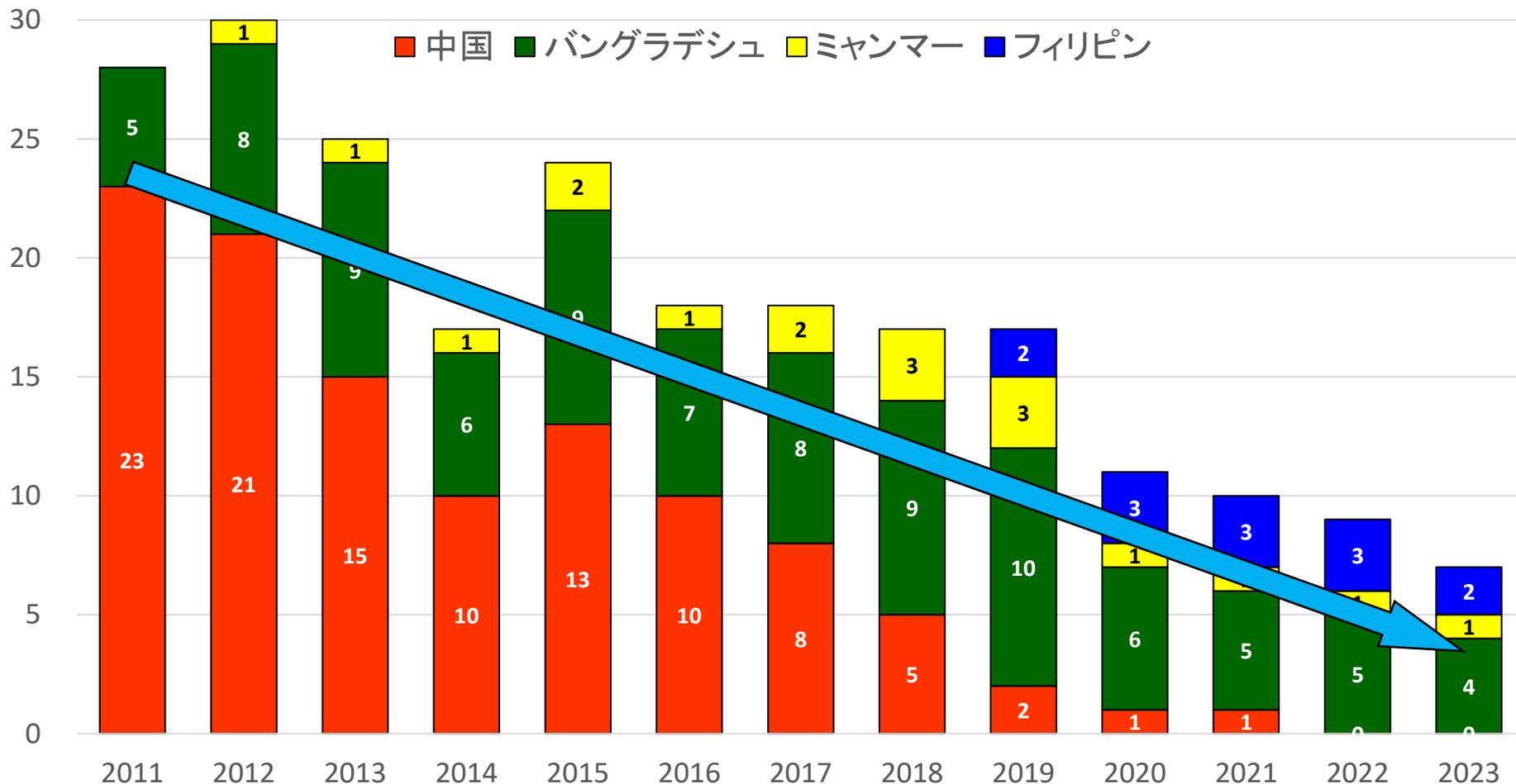
労働環境改善及び人材育成成果

K&L工場従業員所得向上推移



現地人材育成によるコストメリット

日本人駐在員の人数推移



ご清聴ありがとうございました